

久留米大学病院 放射線腫瘍センター 主催

参加費
無料
1000名様

公開講座

「ここが知りたい がん治療」

協力・協賛・後援 久留米観光コンベンション国際交流協会／石橋文化センター

日時

平成31年 **1月19日** (土)
13:00～17:00 (開場 12:00)

会場

石橋文化センター 大ホール

久留米大学病院は、平成30年10月に放射線腫瘍センターをオープンいたしました。ますます充実した設備とともに、さらなる高度な放射線がん治療を目指してまいります。さて平成31年1月「ここが知りたい がん治療」と題し、公開講座を開催いたします。がんでお悩みの患者さんやご家族が、安心して治療に向き合える毎日のために、センターのご紹介や治療方法、そして特別ゲストをお迎えしての座談会を予定しています。どうぞふるってご参加ください。

公開講座

3人のドクターが、
がんの放射線治療について、
お話しいたします



●施設案内 **淡河恵津世**先生

久留米大学病院 放射線腫瘍センター長

久留米大学病院
放射線腫瘍センター案内



●公開講座 **寺嶋廣美**先生

医療法人原三信病院
放射線治療・ハイパーサーミアセンター

「がん治療の効果を高め適応を
広げるハイパーサーミア」



●公開講座 **芝本雄太**先生

名古屋市立大学 放射線医学分野主任教授

「がんを切らずに治す最先端の
ピンポイント放射線療法
～トモセラピーの威力～」

特別座談会

3人のドクターとともに
がん治療について

ゲスト **谷村志穂**さん (作家)

さまざまなテーマで、人間ドラマを鮮やかに描き続ける、映画/ドラマ「余命」の原作者、作家 谷村志穂さんを特別ゲストにお迎えします。淡河恵津世先生、寺嶋廣美先生、芝本雄太先生と「がん治療の現在」や「これからのがん治療」についての座談会。皆さんの声もぜひお聞かせください。



たにむら・しほ

北海道大学農学部応用動物学専攻・修了。1991年に処女小説『アクアリウムの鯨』を刊行。自然、旅、性、医療などの題材をモチーフに数々の長編・短編小説を執筆。2003年、北海道を舞台に描いた『海猫』が第10回島清恋愛文学賞を受賞。医療テーマの作品は代表作に『余命』、『移植医たち』など。

お申し込み／お問合せは、
FAX、E-mail、またはお電話にて
久留米大学病院
放射線医学講座事務室まで

【FAX】 0942-32-9405 (24時間受付)

【E-mail】 KUKoukaikoza@kurume-u.ac.jp

【電話】 0942-31-7576 (月～金 午前9時～午後4時)